

# 花への憧れ伝わる表現

## 玉野高3年生 調査成果を発表

玉野高校の3年生は、平安時代末期に渋川海岸で短歌を残し

た歌人・西行（1111～1181）について調査し、19日、歌の特徴（8～90年）について調査結果を校内で発表した。



た歌人・西行（1111～1181）について調査し、19日、歌の特徴（8～90年）について調査結果を校内で発表した。

桜を詠んだ代表的な短歌3首などを題材に、代表11人が文法事項や語句の意味を細かく解説。「花への憧れや執着心など、強い気持ちや伝わってくる」などと感想を述べた。

発表を聞いた2年西谷ひかるさん（17）は「分かりやすい説明で勉強になった」。3年樋口遥流さん（18）は「武士の身分から出家して多くの歌を残した西行に興味を持った。緊張したけど、学んだことを伝えられたい」と話した。玉野ゆかりの人物に、後輩も関心を持った。総まとめとして11月に発表したのは文系Ⅱ類の3年生92人。古文の授業の一環として9月からの週2回、3、4人全員が応募した。

（岡本遥加）

発表を聞いた2年西谷ひかるさん（17）は「分かりやすい説明で勉強になった」。3年樋口遥流さん（18）は「武士の身分から出家

西行の歌について発表する

玉野高3年生（左の4人）

（C）山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。